

各サービスの基本報酬

基本報酬の見直し

概要

- 改定率については、介護現場で働く方々の処遇改善を着実に行いつつ、サービス毎の経営状況の違いも踏まえたメリハリのある対応を行うことで、全体で+1.59%を確保。そのうち、介護職員の処遇改善分+0.98%、その他の改定率として、賃上げ税制を活用しつつ、介護職員以外の処遇改善を実現できる水準として+0.61%。
- これを踏まえて、介護職員以外の賃上げが可能となるよう、各サービスの経営状況にも配慮しつつ+0.61%の改定財源について、基本報酬に配分する。

【告示改正】

令和6年度介護報酬改定に関する「大臣折衝事項」（令和5年12月20日）（抄）

令和6年度介護報酬改定については、介護現場で働く方々の処遇改善を着実に行いつつ、サービス毎の経営状況の違いも踏まえたメリハリのある対応を行うことで、改定率は全体で+1.59%（国費432億円）とする。具体的には以下の点を踏まえた対応を行う。


- ・ 介護職員の処遇改善分として、上記+1.59%のうち+0.98%を措置する（介護職員の処遇改善分は令和6年6月施行）。その上で、賃上げ税制を活用しつつ、介護職員以外の処遇改善を実現できる水準として、+0.61%を措置する。
- ・ このほか、改定率の外枠として、処遇改善加算の一本化による賃上げ効果や、光熱水費の基準費用額の増額による介護施設の増収効果が見込まれ、これらを加えると、+0.45%相当の改定となる。
- ・ 既存の加算の一本化による新たな処遇改善加算の創設に当たっては、今般新たに追加措置する処遇改善分を活用し、介護現場で働く方々にとって、令和6年度に2.5%、令和7年度に2.0%のベースアップへと確実につながるよう、配分方法の工夫を行う。あわせて、今回の改定が、介護職員の処遇改善に与える効果について、実態を把握する。
- ・ 今回の報酬改定では、処遇改善分について2年分を措置し、3年目の対応については、上記の実態把握を通じた処遇改善の実施状況等や財源とあわせて令和8年度予算編成過程で検討する。

特定施設入居者生活介護・地域密着型特定施設入居者生活介護 基本報酬


単位数

※以下の単位数はすべて1日あたり

○特定施設入居者生活介護

	<現行>		<改定後>
要支援1	182単位		183単位
要支援2	311単位		313単位
要介護1	538単位		542単位
要介護2	604単位		609単位
要介護3	674単位		679単位
要介護4	738単位		744単位
要介護5	807単位		813単位

○地域密着型特定施設入居者生活介護

	<現行>		<改定後>
要介護1	542単位		546単位
要介護2	609単位		614単位
要介護3	679単位		685単位
要介護4	744単位		750単位
要介護5	813単位		820単位

居宅介護支援・介護予防支援 基本報酬

単位数

※以下の単位数はすべて1月あたり

居宅介護支援費（Ⅰ）

・居宅介護支援費（Ⅱ）を算定していない事業所

居宅介護支援費（Ⅱ）

・指定居宅サービス事業者等との間で居宅サービス計画に係るデータを電子的に送受信するためのシステムの活用及び事務職員の配置を行っている事業所

○居宅介護支援（ⅰ）

	< 現行 >	➡	< 改定後 >
a 要介護1又は2	1,076単位		1,086単位
b 要介護3、4又は5	1,398単位		1,411単位

○居宅介護支援（ⅰ）

	< 現行 >	➡	< 改定後 >
a 要介護1又は2	1,076単位		1,086単位
b 要介護3、4又は5	1,398単位		1,411単位

○居宅介護支援（ⅱ）

a 要介護1又は2	539単位	➡	544単位
b 要介護3、4又は5	698単位		704単位

○居宅介護支援（ⅱ）

a 要介護1又は2	522単位	➡	527単位
b 要介護3、4又は5	677単位		683単位

○居宅介護支援（ⅲ）

a 要介護1又は2	323単位	➡	326単位
b 要介護3、4又は5	418単位		422単位

○居宅介護支援（ⅲ）

a 要介護1又は2	313単位	➡	316単位
b 要介護3、4又は5	406単位		410単位

介護予防支援費

地域包括支援センターが行う場合
指定居宅介護支援事業所が行う場合

< 現行 >
438単位
新規

< 改定後 >
442単位
472単位

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 基本報酬

単位数

※以下の単位数は1月あたり（夜間訪問型の定期巡回サービス費及び随時訪問サービス費を除く）


	< 現行 >	< 改定後 >		< 現行 >	< 改定後 >
一体型事業所 (訪問看護なし)					
要介護1	5,697単位	5,446単位		8,312単位	7,946単位
要介護2	10,168単位	9,720単位		12,985単位	12,413単位
要介護3	16,883単位	16,140単位	➡	19,821単位	18,948単位
要介護4	21,357単位	20,417単位		24,434単位	23,358単位
要介護5	25,829単位	24,692単位		29,601単位	28,298単位
連携型事業所 (訪問看護なし)					
要介護1	5,697単位	5,446単位			
要介護2	10,168単位	9,720単位			
要介護3	16,883単位	16,140単位	➡		
要介護4	21,357単位	20,417単位			
要介護5	25,829単位	24,692単位			
夜間訪問型 (新設)					
基本夜間訪問型サービス費		989単位			
定期巡回サービス費		372単位			
随時訪問サービス費 (I)		567単位	➡		
随時訪問サービス費 (II)		764単位			

※定期巡回・随時対応型訪問介護看護については、処遇改善加算については、今回の改定で高い加算率としており、賃金体系等の整備、一定の月額賃金配分等により、まずは14.5%から、経験技能のある職員等の配置による最大24.5%まで、取得できるように設定している。


地域密着型通所介護 基本報酬

単位数

○地域密着型通所介護（1回あたり）※7時間以上8時間未満の場合

	<現行>		<改定後>
要介護1	750単位		753単位
要介護2	887単位		890単位
要介護3	1,028単位		1,032単位
要介護4	1,168単位		1,172単位
要介護5	1,308単位		1,312単位

○療養通所介護

	<現行>		<改定後>
療養通所介護	12,691単位		12,785単位 (1月あたり)
短期利用の場合	(新設)		1,335単位 (1日あたり)

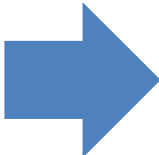
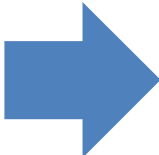
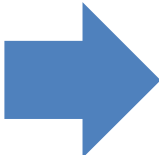
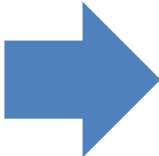
認知症対応型通所介護 基本報酬

単位数

※以下の単位数はすべて1回あたり（7時間以上8時間未満の場合）

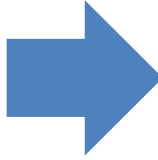
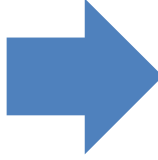
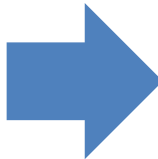
単独型		< 現行 >	< 改定後 >	併設型		< 現行 >	< 改定後 >
要支援 1	859単位		861単位	要支援 1	771単位		773単位
要支援 2	959単位		961単位	要支援 2	862単位		864単位
要介護 1	992単位	➡	994単位	要介護 1	892単位	➡	894単位
要介護 2	1,100単位		1,102単位	要介護 2	987単位		989単位
要介護 3	1,208単位		1,210単位	要介護 3	1,084単位		1,086単位
要介護 4	1,316単位		1,319単位	要介護 4	1,181単位		1,183単位
要介護 5	1,424単位		1,427単位	要介護 5	1,276単位		1,278単位
共用型		< 現行 >	< 改定後 >				
要支援 1	483単位		484単位				
要支援 2	512単位		513単位				
要介護 1	522単位	➡	523単位				
要介護 2	541単位		542単位				
要介護 3	559単位		560単位				
要介護 4	577単位		578単位				
要介護 5	597単位		598単位				

認知症対応型共同生活介護 基本報酬

単位数			
		< 現行 >	< 改定後 >
【入居の場合】			
1 ユニットの 場合			
要支援 2	760単位		761単位
要介護 1	764単位		765単位
要介護 2	800単位		801単位
要介護 3	823単位		824単位
要介護 4	840単位		841単位
要介護 5	858単位		859単位
2 ユニット以上の 場合			
要支援 2	748単位		749単位
要介護 1	752単位		753単位
要介護 2	787単位		788単位
要介護 3	811単位		812単位
要介護 4	827単位		828単位
要介護 5	844単位		845単位
【短期利用の場合】			
1 ユニットの 場合			
要支援 2	788単位		789単位
要介護 1	792単位		793単位
要介護 2	828単位		829単位
要介護 3	853単位		854単位
要介護 4	869単位		870単位
要介護 5	886単位		887単位
2 ユニット以上の 場合			
要支援 2	776単位		777単位
要介護 1	780単位		781単位
要介護 2	816単位		817単位
要介護 3	840単位		841単位
要介護 4	857単位		858単位
要介護 5	873単位		874単位

小規模多機能型居宅介護 基本報酬

単位数

		< 現行 >		< 改定後 >
同一建物に居住する者以外の者に対して行う場合 (1月あたり)	要支援 1	3,438単位		3,450単位
	要支援 2	6,948単位		6,972単位
	要介護 1	10,423単位		10,458単位
	要介護 2	15,318単位		15,370単位
	要介護 3	22,283単位		22,359単位
	要介護 4	24,593単位		24,677単位
	要介護 5	27,117単位		27,209単位
同一建物に居住する者に対して行う場合 (1月あたり)	要支援 1	3,098単位		3,109単位
	要支援 2	6,260単位		6,281単位
	要介護 1	9,391単位		9,423単位
	要介護 2	13,802単位		13,849単位
	要介護 3	20,076単位		20,144単位
	要介護 4	22,158単位		22,233単位
	要介護 5	24,433単位		24,516単位
短期利用の場合 (1日あたり)	要支援 1	423単位		424単位
	要支援 2	529単位		531単位
	要介護 1	570単位		572単位
	要介護 2	638単位		640単位
	要介護 3	707単位		709単位
	要介護 4	774単位		777単位
	要介護 5	840単位	843単位	

介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 基本報酬

単位数

※以下の単位数はすべて1日あたり

	< 現行 >		< 改定後 >
○介護福祉施設サービス費（従来型個室）			
要介護1	573単位		589単位
要介護2	641単位	➡	659単位
要介護3	712単位		732単位
要介護4	780単位		802単位
要介護5	847単位		871単位
○ユニット型介護福祉施設サービス費（ユニット型個室）			
要介護1	652単位		670単位
要介護2	720単位	➡	740単位
要介護3	793単位		815単位
要介護4	862単位		886単位
要介護5	929単位		955単位
○地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護費（従来型個室）			
要介護1	582単位		600単位
要介護2	651単位	➡	671単位
要介護3	722単位		745単位
要介護4	792単位		817単位
要介護5	860単位		887単位
○ユニット型地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護費（ユニット型個室）			
要介護1	661単位		682単位
要介護2	730単位	➡	753単位
要介護3	803単位		828単位
要介護4	874単位		901単位
要介護5	942単位		971単位